



主 題

- クラブ(主 題)「エッサ! ホイサ! ヨサ!」 高部 雅一 会長
- 国 際(主 題)“The Power of One” 「一つとなる力」 Kevin Cummings (カナダ)
- ア ジ ア(主 題)“Dreaming Asia, Loving Asia” 「夢見るアジア、愛するアジア」 Chon Byung-Koo (韓国)
- 西日本区(主 題)“Love & Care for All the Living Things” 「すべてのいのちを大切に」
 Life, Peace, Environment いのち・平和・環境
 鈴木 誠也(神戸ポートクラブ)
- 中 西 部(主 題)「元気はつらつ中西部」 金田 恒(大阪高槻クラブ)

聖 句

天が下(アメガシタ)のすべての事には季節があり、すべてのわざには時がある。
 伝道の書第3章1節

ワイズの三つのC

水口 美里

「ワイズメンズクラブは、イエス・キリストの教えに基づき、あらゆる信仰の人々が共に働く、世界的友好団体であり、YMCAに対する忠誠心を共にしつつ」と国際憲法で目的の冒頭にうたわれているように、クリスチャニティ Christianity が強調されています。これはキリスト教信仰を押し付けるものではなく、ワイズのキリスト教文化の側面を外に向かって広く知らしめていくことを宣言しているものと考えます。イエスは、「隣人を自分のように愛しなさい。」と教えられました。そうすれば、ワイズの国際聖句にあるように、すべての人が一つになることが出来るのではないのでしょうか。

2つ目のCは、EMCのCです。私が入会した90年代には『日本区6000』の目標が掲げられましたが、残念ながら会員数は減少し続けており、歴代の東西日本区理事さんは、EMCとくに会員増強に心を砕いておられます。E(新クラブ設立)、M(会員増強)は、もちろん重要ですが、会員増強の基になるのがConservation(会員の維持)であると思います。そのためには、クラブに活気があり、例会が面白く有意義でなければなりません。私たちは、土佐堀クラブの会員として、“他人まかせ”ではなく、一人一人がクラブの活性化を考え、実行しましょう。

3つ目のCは、Communityです。CS(コミュニティサービス)は、重要なワイズ活動の一つです。私たちのクラブだけでは、大したことはできないので、国際協会や西日本区の地域社会奉仕事業に協力してCSを推進しています。土佐堀クラブでは、工藤、奥田、只野メンを中心に、「土佐堀サマーセミナー」「土佐堀カーニバル」など、多くの土佐堀YMCAの地域奉仕活動に積極的に参加しています。クラブメンバーがこれらの活動にもっと参加して、クラブの活性化につながることを期待しています。

12月 例会プログラム

< EMC-Membership >

- 日時：2009年12月15日(火) 18:30~21:00
 会場：ラウンジ「翔」(毎日インテックスビル2階)
 司会：小森 三省メン
 例会担当：EMC委員会(小森委員長、沖口、工藤、灰谷)
- 第一部 降誕祭礼拝
 司式・クリスマスメッセージ 澁谷 弘祐メン
- 第二部 祝会
- | | |
|----------------|------------|
| 1. 開会宣言・点鐘 | 北村 詔四 副会長 |
| 2. ワイズソング | — 同 |
| 3. ゲスト紹介 | 司 会 者 |
| 4. 聖句朗読・メッセージ | 今村 一之 メン |
| 5. 食前感謝 | 今村 一之 メン |
| 6. 晚餐と歓談 | — 同 |
| 7. キャロルを歌おう | — 同 |
| 8. ファンド・オークション | 奥田 時夫 メン |
| 9. YMCA ニュース | 小路 清一 連絡主事 |
| 10. インフォメーション | 水口 美里 書記 |
| 11. 誕生日・結婚記念日 | 北村 詔四 副会長 |
| 12. ニコニコ | 司 会 者 |
| 13. YMCA の歌 | — 同 |
| 14. 閉会宣言・点鐘 | 北村 詔四 副会長 |

12月の強調テーマ EMC-M

人は力です。みんなの力で2000目指してゆきましょう。
 廣井武司 EMC 事業主任(京都プリンスクラブ)

役員会報告

水口 美里

日時：11月24日(火)18:30・20:20
 場所：大阪YMCA会館 604号室
 出席者：生地、奥田、北村、工藤、小森、澁谷、小路、
 灰谷、水口(書記)

クラブ運営体制について

高部会長がご家庭の事情により、淡路島の実家に帰られて、ワイズへの出席が困難となったので、当分の間、北村副会長が代行し、メール通信は水口書記が担当する。

報告・確認事項

- 11月例会 [17日(火)18:30 大阪YMCA会館902号室]
 出席者：メン17、メネット5、ゲスト2、計24名、
 メーキャップ2(岩田、福永)、出席率 86.4%、
 ニコニコ：13,000円、トスファンド：2,000円

A. 臨時会員総会開催

- 1)次期会長選挙は、立候補者がなく、生地義治メンの信任投票となった。委任状3票を加えて20名が投票、信任19、白票1で生地メンの次期会長が決定した。
- 2)クラブ内規の改定案について協議し、承認された。新内規をクラブ会則と共に次月例会で配布する。
- 3)60周年記念祝会の日程について協議の結果、2011年5月21日(土)に開催する事となった。会場はYMCAのホールを仮予約する。今月末の韓国IBC訪問の際、この日程で案内し、来訪をお願いする。

B. 新しいメンバーによるショートスピーチ

ここ1、2年の間に入会されたメンバー6人からお話を聞いた。それぞれが自分の思いを語られ、より良く相互理解ができ、有意義なひとときとなった。

2. 第2回中西部評議会(11/21)報告

- 次期(2010-2011)事業主査候補の推薦依頼について
 * 当クラブとしては、会長不在でもあり、今回は推薦できない旨、中西部に報告する。(報告者：水口書記)
- 中西部スペシャルオリックス協力委員会(新設)に委員1名の推薦依頼について
 * クラブ地域奉仕事業委員長の道関メンを推薦する。
- Yサ・ユース献金(1500円/メン)納付について
 * クラブで立て替えて一括納付し、例会時に集金する。

協議事項

- 12月クラブ例会 [15日(火)18:30]
 場所：ラウンジ“翔” 会費：5,000円
 例会担当：EMC委員(小森委員長、沖口、工藤、灰谷)
 内容：クリスマスと忘年会を兼ねた親睦の例会とする。
 - 降誕祭礼拝 18:30～(受付は18:00から)
 司式・クリスマスメッセージ：澁谷弘祐メン
 - 祝会：フリードリンク付き夕食会 19:00～
 “キャロルを歌おう!” “トスファンド” “ビンゴゲーム”などを計画中。参加者は必ずオークションの品物を1品以上献品のこと。
- 1月クラブ例会 [1月19日(火)]について
 担当：交流委員(岡野委員長、生地、岩田、北村、小森)
 内容：メンバースピーチ 韓国IBC訪問報告ほか。
 場所：YMCA 902号室
- ボランティア協力依頼と参加者の確認等について
 とさぼりクリスマスの集い(12月7日(月)18:30)
 大阪YMCA会館10階チャペル(受付2名を出す)
 参加者：奥田、工藤、只野、小路、灰谷、水口
- 韓国IBC訪問予定 [11月26日(木)～29日(日)]

例会報告

岡野 泰和

17日(火)定例通り午後6時半よりYMCA会館902号室にて11月例会が行われました。お馴染みとなりました永井温子さんと池田功さんのお二人がゲストとしてお越しいただきました。北村メンの司会、高部会長の点鐘で例会が始まり、ワイズソング、ゲスト・メネット紹介と続き、工藤メンによる聖句・メッセージがありました。晚餐のあと、臨時総会がもたれ次期会長に生地義治メンが承認されました(他の議事については役員会報告参照)

続いて、入会1、2年目の新しいメンバーがショートスピーチを行いました。清藤、鯉田、小路、高部、西田、澁谷の各メンが身近な話題や自己紹介を含めてそれぞれの想いをお話されました。仕事の話、趣味の話、農業の問題、貧困格差の問題、インフルエンザをめぐる医療体制の問題など、多岐にわたり話題が尽きず、ぜひまたメンバースピーチの機会があれば良いと思いました。

今月は多くの誕生日・結婚記念日のお祝いがあり大変賑やかでした。定刻を少し過ぎ閉会となりました。

前月の例会でも連絡のない欠席者があり、食事の手配など例会運営に支障をきたしています。欠席される方は必ず事前に書記水口メンにご連絡ください。

12月例会オークション開催

60周年記念事業のための資金集めとして、12月例会にて土佐堀ファンド・オークションを行います。各自一品以上の献品をお持ちください。

IBC 韓国訪問団無事に帰国

11月26日から29日にかけて韓国を訪問していた土佐堀クラブIBC韓国訪問団(団長・灰谷メン)が無事に帰国しました。訪問先ではそれぞれ手厚い歓迎を受け、IBC交流が深まりました。また土佐堀クラブ60周年記念事業についてもアピールし、横浜国際大会も含めてぜひ日本に来ていただけるようお願いしてきました。詳細については次月の例会およびブリテンにて報告します。

60周年記念事業実行委員会

役員会に続き60周年記念事業実行委員会がもたれ、工藤委員長から、式典の日程は、2011年5月21日(土)に決まったこと、会場は、とりあえず大阪YMCAのホールを確保したことなどが報告され、クラブメンバー全員に何らかの役割を担当してもらいたいと要望が出された。

5. その他

- ・12月号ブリテン委員会：12月3日(木)18:30 奥田ビル
- ・第2例会・役員会：12月22日(火)18:30 奥田ビル

IBC & International

<私が巡ったIBC(3)> 今村 一之

シャーロットタウン・クラブ

(カナダ・プリンスエドワード島)

1994年に開かれたシンガポールの国際大会で、テーブルを共にしたのがカナダのアル・フォスターさん。当時、カナダのワイズ・キングはチャールズ・リンクレターさんでした。上背があり、ハンサムでいつもニコニコ、しかも名前が示すようにリンクレターで通信能力抜群の、王者の風格十二分の方でした。鈴木謙介さん、デンマークのポール・ヨーゲンセンさんたちと特に仲が良かったようです。3人ともPIPです。

さて、わがアル・フォスターが食事の時、いま、IBCを探しているがなかなか見つからないと話したので、私は早速手を上げ、丁度、一緒に参加していた水口会長に臨時役員会を開いてもらい、仮承認をしたのが、シャーロットタウンとの事始めです。

1996年、カナダ、ノヴァスコシアのフレデリクトン国際大会にこのIBCが功を奏しました。この大会の何よりの思い出は、ザリガニが夕食会に1人1匹ずつ出たことでした。集会後、私はアルの家でホームステイし、翌日、彼の車で謙介さん夫妻をピックアップして、1日中、楽にアンの島(プリンスエドワード島)を見て回れました。途中でアンの家にも寄り、“小石チョコ”をお土産に買いました。昼食は、フォスターさんのおごりで、またまた名物ザリガニでした。謙介さんは、「今村さんは良い友人を持ち、土産物探しも上手」と大変褒めて(?)いただきました。鈴木さんは、病床にあったリンクレターさんを見舞いたいと考えられたのですが、チャールズの、今は会いたくないという声が聞こえてきて、断念されました。その後、日を経ず亡くなりました。

シャーロットタウンは、思ったより淋しい街でした。この時土佐堀の出席者は、記憶にあるかぎり、井澤メネットと私だったと思います。井澤さんは、ナイアガラを見に行くワイズ旅行グループと一緒にシャーロット泊まりで、そこから別行動となりました。IBCナイトを開くというので、指定の会場に出掛けたところ、アメリカのワイズが何十人かいて、私たちは鈴木さんご夫妻を加えて4人。今もって分からないのだが、まるで場違いの感じでした。食後始まったPUNに、アメリカのご一統様は大哄笑。今村「分かりませんネ」、鈴木さん「分からんネ」。少々不満なIBCナイトではありました。世の中、いろいろアラ-な。これでいいのだ!というお粗末様。

フォスターさんは、国際大会皆勤なので、次の横浜で、また、“ハロー”。

<韓国通信 part >

岩田 晋

何から何まで インターネットのIT韓国

下の写真をご覧ください。ゲームセンターの写真?いえいえ、光州バスターミナルに並ぶ、インターネット用のコンピュータ群です。ソウルや釜山はもちろんのこと、地方の駅やバスターミナルには必ずと言ってよいほど、こういったコンピュータコーナーがあります。それも、20台、30台と並んでいるのです。さらに、こういったコーナーがターミナル内のあちこちに4ヶ所も5ヶ所もあるのです。100ウオンコイン1枚で3分、500ウオンコイン1枚で15分間、インターネットを楽しむことができます。さすがはIT王国の韓国です。

何をするにしても、「コンピュータ、コンピュータ」の韓国の真っ只中へ、コンメン(「コンピューター音痴」といった意味)の私が飛び込んで行ったのですから、最初は大いに面くらいました。学校では、受講申請に始まり、文献検索、レポート提出に至るまで、インターネット・インターネットで明け暮れるのです。学校からの連絡事項はホームページから検索して自分で探して行かなければなりません。4年間、コンピュータに悩まされ続けましたが、お陰で何とかコンピュータに慣れることが出来ました。コンピュータ操作は「出来て当たり前」の韓国ですが、これを如実に物語るよい例があります。キーボードを見ないで打つ「ブラインドタッチ」という言葉は韓国にありません。その代わりに一本指でゆっくりキーを打つことを指す「トクスリ打法」という言葉があります。「トクスリ」は驚のことです。つまり、皮肉をこめて「驚が嘴で餌をつつく姿だ」と言うのです。

そんな韓国にいて「便利だな」と感じたことは、携帯フォン(ケータイ)の電話番号がそのまま文字メールのアドレスになるのです。メールアドレスを訊く必要もありませんから、これは実に便利です。携帯フォンをレンタルすれば、すぐにその場でメールを送ることが出来るのです。日本もこうだったらどんなに便利なことかと思う今日この頃です。



光州バスターミナルのコンピュータコーナー

とさぼりカーニバル報告

11月3日(火・祝)土佐堀YMCAにて第9回とさぼりカーニバルが開催され、クラブから海産物店を出店し、リユース食器洗浄の運営協力を行いました。収益金は土佐堀YMCAクリスマス献金として計上されました。クラブからの出席者は生地、奥田、工藤、小森、小路、高部、只野、西田、水口、灰谷の各メンと北村、奥田メネット。



リユース食器洗浄煮沸作業で西田メン大活躍!

チャリティラン報告

11月23日(月・祝)大阪城公園にて第15回大阪YMCAチャリティランが開催され、クラブから生地、奥田夫妻、北村夫妻、工藤、小森、小路、高部、只野、西田、福永の各メンが懸賞品受け渡しを担当しました。またクラブからは協力金を拠出し、IHS(国際高等学校)のチームを支援しました。



走り終えたIHSチームのみなさんと

YMCAニュース

第200回大阪YMCA 早天祈祷会

日時: 12月18日(金) 7:30~8:30

会場: 大阪YMCA 会館 10F チャペル

奨励: 中井 大介 牧師(日本基督教団 千里聖愛教会)

とさぼりクリスマスの集い

日時: 12月7日(日) 18:30~

会場: 大阪YMCA 会館 10階チャペル

*運営ボランティアへ協力よろしくお祈いします。

クリスマス献金のお願い

クリスマス献金の趣旨をご理解いただき、ぜひ多くのご協力をいただきますようお願い申し上げます。

土佐堀YMCA 運営委員会クリスマス献金委員長奥田時夫

カーニバル、チャリティランへの協賛金のお礼
ご協力ありがとうございました。連絡主事 小路清一

12月の予定

3日(月)ブリテン委員会(18:30~)

奥田事務所

15日(火)クラブ例会(18:30~)

ラウンジ「翔」

22日(火)第二例会・役員会(18:30~)

奥田事務所

ブリテン委員会(18:30~)

奥田事務所

1月の予定

9日(土)中西部合同新年会(13:30~)

大阪南YMCA

19日(火)クラブ例会(18:30~)

土佐堀YMCA

26日(火)第二例会・役員会(18:30~)

土佐堀YMCA

12月の誕生日おめでとう

2日 北村京子

9日 道関あゆ子

11日 坂本松男

18日 生地絹江

19日 西田京子

12月の結婚記念日おめでとう

7日 鯉田勝紀・由紀子

<今月の題字写真> ひつじ雲 大陸からの寒気が南下し、いよいよ冬支度。夕暮れにひつじ雲を見上げる。いつもはぐれそうな羊ながら主の降誕をすずかに想う。(Y)

11月例会出席者数

| | |
|-------|-----|
| メンバー | 17名 |
| メネット | 5名 |
| コメット | 0名 |
| ピジター | 0名 |
| ゲスト | 2名 |
| 出席者合計 | 24名 |

11月例会出席率

| | |
|---------|-------|
| 会員例会出席者 | 17名 |
| メーキャップ | 2名 |
| 合計 | 19名 |
| 現会員数 | 22名 |
| 出席率対象数 | 22名 |
| 出席率 | 86.4% |

| | |
|-------|------|
| B | F |
| 切手 | 0 pt |
| 現金 | 0 pt |
| 11月合計 | 0 pt |
| 今期累計 | 0 pt |

ニコニコ

| | |
|------|---------|
| 11月分 | 13,000円 |
| 今期累計 | 46,000円 |

TOS ファンド

| | |
|----------|------------|
| 11月 | 2,000円 |
| 今期累計 | 16,160円 |
| トスファンド残高 | |
| 合計 | 1,311,060円 |